



スポーツがファッションを リードする

長島 隆

△神戸市市民局長▽

王 柏林

△尚クレスト・インターナショナル社長▽

馬淵かの子

△飛込みコーチ▽

玉井 操

△玉井商船社社長▽

中村 俊夫

△弁護士・兵庫県スキー連盟会長▽

沢松 順子

△テニスプレーヤー▽

本誌が発刊当初から探究しつづけてきたものが、「神戸らしさ」の文化の発掘であった。文化を即生活とみると、神戸に住む人々のライフ・スタイルこそ、神戸文化である。この神戸らしさを、さらに色どり、楽しくしていくことは、まさに「文化開発」そのものではなからうか。

「ファッション都市・神戸」はそのような環境のなかで息づいている。

そこで、ファッション都市・神戸の本質的な理解——神戸らしさの開発の一助にと、キャンペンを繰りひろげることが、本シリーズの趣旨である。

今回は、神戸らしさということを、スポーツを軸としてとりあげ、神戸に育ち、現在も盛んであるスポーツを通して、神戸っ子のライフ・スタイルを語る内容である。

★外人との交流で発展した神戸のスポーツ

長島 神戸には、明治の初め以来、外国から教わったスポーツが多いですね。私ら子供の頃、昭和の初めの頃、磯上のKR&ACのグラウンドを中心に発展して来たフットボール、テニス、レガッタ、その他にもゴルフ、裏山登山など外人との接触によって神戸らしいスポーツが出て来たのじゃないですか。

玉井 神戸はサッカーの盛んなところでしたが、これも外人によって大いに刺激を受けているんですね。私が大学を出て昭和三年に神戸に来たときには、全国制覇をしてサッカー王国だといわれていました、私らも何遍も外人と試合をしたし、そういうところは神戸の特色ですね。

長島 サッカーにしろ、ラグビーにしろ、外人チームとしようちゅう試合ができるのは神戸と東京位でしょうね。中村 私は今七十七歳なんです、旧制高校から大学ま



長島 隆さん

でズツと野球の選手だったんです。私は神戸小学校の卒業なんです、そのときから野球が実に盛んだった。その頃は神戸小学校から東遊園地がみえるんですね。六十何年前ですが、東遊園地に旗が上るんですよ。その旗が上つておれば外人と神戸高商との試合がある。あ、今日は旗が上っているということで私たちは学校が終ると東遊園地へ走って行って、野球をみて楽しんでおったんです。

同時に当時は英国人が多かったせい、東遊園地でクリケットもやっていましたよ。とにかく外人の影響を受けたんでしょうが、非常に野球が盛んでした。有名な選手も出ていますしね。また、神戸には戦前から今日まで続いている判検事、弁護士、野球チームもありましたね。神戸は他のスポーツも色々盛んですけれど、野球が一番古いんじゃないですか。

馬淵 私は現にスポーツを楽しんでいる女の一人ですが



玉井 操さん

神戸で生まれ神戸で育ったからいつまでもやれるんじゃないでしょうか。これが神戸以外のところだったらスポーツができたとしても今まで続けていたり、これからもスポーツを通じてコミュニケーションを広げて行きたいという気持ちにはならなかったでしょうね。私は神戸に生れたこととスポーツをやったことが非常に嬉しいし、これからもズツと楽しんで行きたいですね。

沢松 私は生まれたのは西宮で育ったのは神戸なんですけど、テニスコートはズツと神戸のを使っていましたし外国でホームシックになったら日本へ帰りたいといわずに、神戸へ帰りたいといったり、神戸にいかなかったならテニスをやっていたなかつたと思いますし、神戸はテニス王国といわれてますけれど、りっぱな先輩もいらっしやいますし、私の場合も土地柄と関係しますね。

王 私は最近裏山登山を始めたんですが裏山登山では中国人のグループで福建省の山の名前をとった「武彝登山会」というのがあるんです。私も華僑のなかでこの毎日登山は日常性をもったスポーツというか、スポーツライフのなかにとけ込んでしまっているんですね。

神戸は色んなスポーツが盛んであるというのは、やはり、港町であったということと切り離して考えることはできないんじゃないですか。それが、スポーツの多様性というか、レパトリーを広くした一つの元じゃないですか。そういうなかで、どういうわけか知りませんが我々華僑のなかでは毎日登山が昔から盛んでして、「武彝登山会」は一九三五年にできたそうです。私の父も副会長をやっていました。会員の半分は日本人です。

長島 神戸の人はもの心ついたときから裏山へ登っていますね。

中村 私の子供の頃も今の山手女子短大のところから登って修法ヶ原へ行き、色んな遊びをやったもんですよ。神戸の人は昔から年齢に関わらず山が好きで毎日曜日には行きましたよ。

馬淵 私にも覚えがあるんですけど、修法ヶ原へ行って



王 柏林さん

も登山をしているという感じはなかったですね。
玉井 神戸ほどあらゆるスポーツのやれる恵まれた土地は少ないですね。特に子供にもやれるということとはちょっと他の都市ではないですね。

中村 山あり海あり神戸ほど恵まれたところはないですよ。

王 スポーツが盛んなのにはそういう地理的な恩恵もあるんでしょね。

中村 それと外人が来たということですね。

長島 性格的にほがらかだとか、明るいか、サツパリしているとか、そういうのがスポーツマンらしいということなんです。こういうスポーツマンの属性と神戸の風土とはピッタリしているような感じがしますね。

王 神戸は昔から素直に外からのものを受け入れて来たので、スポーツにも多様性が出て来たんですが、神戸市



中村 俊夫さん

民は非常にスポーツマン的な市民ですね。神戸ではスポーツマン的な市民意識が育ったんですね。スポーツマンは審判の裁定に素直に服するというアツサリしたところがあるんですが、神戸市民のアツサリしたところというのはそういうスポーツマン的なものから来ているのじゃないでしょうか。

★スポーツこそりっぱな青年をつくる

玉井 子供の時分からスポーツをやらせることはほがらかな人間をつくるための第一歩なんです。福祉というと年寄りだけを対象にすると考えられているのが現状ですが、子供の福祉を考えないといけないのじゃないですか。スポーツ施設をもっと増やして、いわば、青少年福祉をスポーツでやることが今後必要じゃないかと思えますね。これからの日本を背負って行く子供を健康でほがらかにするためにスポーツを奨励し、福祉を青少年に向けることを考えて貰いたいですね。

中村 私はスポーツを通じてこそよき青年が出ると確信をしていますよ。川崎造船所の社長に鑄谷正輔さんという方がおられたんですけど、とにかく、スポーツマンを社員にする。そうすれば、能率が上がり、ほがらかであり、非常にいいという信念をもってどの大学でも構わないからスポーツマンを採用するということを本人から聞いたんですよ。そういう考え方の人もいたんですよ。よき青年をスポーツを通じて育てる。スポーツを通じてよき青年が出る。こう私は考えます。

馬淵 仲間づくりといいますが、いい仲間が得られるのはスポーツ以外には何もないですね。飛込みは個人種目ですが先輩もいるし、下級生もいるし、自分が技術を覚えたらそれを下級生に伝えて行くという伝統ができていますけれど、それはスポーツを通じてでない仲間々でないことです。あらゆる面で健康であり、センスも出て来るし、いい仲間もできるし、スポーツ大賛成ですね。

玉井 高松の宮殿下がスポーツという神戸にも必ずみ



馬淵かの子さん

えるんですが、あの方のいわれることは、今の学校教育だとほがらかない子供はできない。それはスポーツを奨励し、学校教育の欠陥をスポーツで補ってやりたいということなんです。中村さんの話と一緒にですね。

それと、馬淵さんとか沢松さんとかのようなスタープレーヤーを神戸のあらゆるスポーツにつくり出す必要がありますね。市民誰もがスポーツを楽しむということはよくいえますけれど、スポーツを盛んにするためにはスタープレーヤーが出ないとね。スポーツを普及させると同時に英才教育、スタープレーヤーの養成が本来に必要だと思っんです。それがないとスポーツは発達しませんよ。



沢松 順子さん

王 スタープレーヤーを育てる一番基礎的な問題はスポーツ人口を増やすことです。沢松さんにもテニス王国といわれる裾野の広いところから生まれて来られたとい

う必然性があると思うんです。そういう基礎的な体力をつくるという意味で、早起きをして裏山へ登る。しかも子供るときから登るということはスポーツ人口を広げその基礎体力を養成するということで益々盛んにしたいですね。

長島 最近の若い人にはやっと、会話を楽しむ、スポーツを楽しむ、ファッションを楽しむというゆとりが出て来ましたね。僕らの若い頃は、サッカーをやっているとサッカー以外のこと、たとえばテニスをやりたいということと先輩からビンタを喰らいますね。そんな余裕があったらサッカーの練習をやれと。ところが外人の連中はといえばサッカーもやればバスケットもやり、次にはヨットを何でも楽しんでるわけですね。最近の若い人はそうなって来ていますね。

玉井 一つの種目に名選手を出すということと、みんなが色んなスポーツをやって楽しむということと、これからはこの両方をやらないといかんのじゃないですか。難しいんです。

沢松 そうですね。この頃は楽しむということが多くて選手を育てるといことは難しいですね。

★洗練されたスポーツファッションを神戸に

長島 私は山手小学校だったんですが、磯上グラウンドへ試合をみに行きますと、その頃からテニスにしろ、フットボールにしろ、みる方にとってはそこが一つの社交場であるような雰囲気がありましたね。ただ単にみているというだけじゃなく、みている者同士が一週間毎の社交の場をつくっているような非常にソフトなものがあるようでした。それは今でも生きています。それと神戸らしいなあと思ったのは、そこへ行く以上はスポーツをみるスポーツ着といいますか、おしゃれな人がたくさん来ていましたね。そういうのをみるのも楽しかったですね。

馬淵 飛込みやテニス、それにフギイアースケートも神

戸は強いんですが、そういう種目で神戸の女性が特に目立って上手だというのも、ちよつとカッコいいということがあるんですね。カッコいいもの、フレッシュなものとびっついて行こうという感じを神戸の女性は他の都市の人よりもちやすいひのじやないかと思うんです。

それと私も飛込みをしてよかつたのは姿勢がよくなくなんですが、内からの健康、潑刺としたムードを出すには飛込みとかテニスとかはものすごく適していますね。

玉井 私は少年サッカーチームに神戸らしいユニホームをつくれといつたんですよ。大体、ユニホームについての日本人の色彩感是非常に悪い。真っ白を着たり全然なつてない。そういう面を気をつけて赤白でやつたんですが、それを子供が好むんですね。それで四国、九州あたりから集つて来る子供も非常にきれいなを着出したんですよ。色彩感というのは日本人は悪いからスポーツの面でも変える必要がありますね。その点スキーは派手といつたら怒られるかも知れないけれどきれいですね。

中村 この頃ではスキーのファッションも大変なんですよ。僕らはよくいうんですが、服装は一流だがスキーは三流だと(笑)。しかも、スキー場に来て、スキーをしないでウロウロしているのが大勢いるんだ。海水浴に来て泳がないで派手な水着で歩いているのと同じですね。

玉井 何も着飾つてやれというのじやなくて、そのスポーツに合つた色彩感のあるユニホームをつくるのが必要ですね。

長島 テニスや水泳でもファッションが研究されていますが、登山もそうですね。私らが若い頃の登山といつたらとにかく雨露寒さをしのげればいゝということでおよそファッションとは関係がなかつたんですが、この頃の若い人はフランネルでもタータンチェックのを着て仲々スマートですね。みていても気持ちいいですし垢抜けけて来ましたね。

王 ファッションを長期的にとらえてみたら運動しやすいい形に段々なつて来たといえるんじゃないですか。逆に

いえばスポーツ的な感覚のもち主がファッションをリードして行つたんじゃないかということですよ。十八、九世紀の欧州のスタイルをみますとおおよそ活動的ではないですね。それが段々運動しやすいい形になつて来ている。そういう意味でファッションの感覚とスポーツ的な感覚は共通したものをもつている。

スポーツのレベルの高い神戸の市民がファッションを取り入れる場合にそういうセンスが生かされて、必要なものを取り入れ、そこから神戸の独自のファッションが出て来るのじやないでしょうか。

馬淵 私は全国各地、外国へも行っているんですが、神戸ほどセンスがあるというか、風土にマッチしたスカットとしたおしやれのできるまちはないですね。

沢松 神戸の人のセンスはいいですね。外国からの取り入れも早いですし。

馬淵 抵抗なく受け入れて、それも自分にマッチしたものを取り入れるんですね。

沢松 また、ウインブルドンからファッションが始まるといわれているようなんですが、若い女の子なんかそれにあこがれてラケットをもっているみたいですね。

長島 テニスはラケットをもっていること自体が一つのファッションですね。

玉井 スポーツファッションの代表的なものがテニスですね。外国では競馬もファッションの場になっています。

私が昭和二年にサッカーで日本の代表選手として上海でゲームをしたことがあるんですが、そのときグラウンドからみているときれいな服を着た人がいっぱいいるんですね。びっくりしましたね。実にスマートですね。神戸にはそれがなかつたんだな。それが翌々年には入つて来ましたね。当時はロンドン、上海、神戸、ニューヨークが我々のマーケットでしたが、神戸は今も世界的なマーケットの中心ですからファッションについてはやればウーンと伸びるという気がするんです。だから私はファッション都市づくりには大賛成なんです。

ウシオ工業株

取締役社長 牛尾吉朗
神戸市葺合区浜辺通5丁目2の1
神戸商工貿易センタービル18F
TEL (078) 251-1651(代)

田崎真珠株

取締役社長 田崎俊作
神戸市葺合区旗塚通6の3の10
TEL (078) 231-3321

オールスタイル株

取締役社長 川上勉
神戸市生田区伊藤町121
TEL (078) 321-2111

株ワールド

会長 六角 衛
神戸市葺合区八幡通3丁目1の12
TEL (078) 251-5311

株ファミリア

代表取締役 坂野通夫
神戸市生田区西町56 三菱信託銀行ビル8F
TEL (078) 321-0345

カネボウベルエイシー株

取締役社長 種岡必三
神戸市生田区三宮町1丁目43番地
TEL (078) 331-3318

株ベニヤ

取締役社長 松谷富士男
神戸市生田区三宮町1丁目54
TEL (078) 331-5585

モロゾフ株

取締役社長 葛野友太郎
神戸市東灘区御影本町6丁目11番19号
TEL (078) 851-1594

入船株

取締役社長 小泉進吉
神戸市灘区新在家北町1丁目1-19
(阪神電鉄新在家南) プリコビル3F
TEL (078) 851-3191

神戸地下街株

代表取締役 宮崎辰雄
神戸市生田区三宮町1丁目1
交通センタービル8F
TEL (078) 391-4024(代)



キャンペーン「ファッション都市神戸を考える」の企画は
以上十社の提供によるものです。

★K.F.S. マンスリーサロン開講

K.F.S. も二期生を迎えていよいよ定期例会として、会員や会員以外の人々も参加できるユニークな企画で、会員の研鑽と交流を計ろうというもの。

●第1回 K.F.S. マンスリーサロン

10月8日(水) (10月例会)

午後6:30~7:00

「K.F.S. とファッション都市神戸」

中原武志 <K.F.S. 会長>

午後7:00~8:30 講演

「人間生活とおしゃれ哲学」

細川 董 <樟蔭女子大教授>

午後8:30~9:00 懇親会

会費/会員無料、非会員 ¥1,000

三期生 ¥500

場所/神戸貿易センタービル23階F

●第2回 K.F.S. マンスリーサロン

11月12日(水) (11月例会)

午後6:30~7:00 会員スピーチ

「洋菓子とファッション」

松宮隆男 <K.F.S. 会員モロゾフ

KK営業部長>

午後7:00~8:30講演

「都市と人間の欲望と

ディスプレイデザイン」

山川勝彦<KK山川デザイン社長>

午後8:30~9:00 懇親会

会費/会員無料、非会員 ¥1,000

三期生 ¥500

場所/神戸貿易センタービル23階F

●第3回 K.F.S. マンスリーサロン

「K.F.S. クリスマスパーティ」

12月10日(水) 午後6:00~9:00

会費 ¥5,000

会場 生田神社社会館 4階大ホール

●お申込みはお早く

事務局/神戸市生田区元町通2丁目

村田ビル

デザインルーム ナカハラ内

TEL 391-4768

★K.F.S. 二期生加って新理事会発足

8月22日に K.F.S. の総会が神戸商工貿易センタービルで開かれ新年度の理事18名が、一期生、二期生の中から選ばれました。

会長/中原 武志

副会長/柿本 雅司 阿曾 吉生

会計/米田 博司 松下みどり

書記/山本 郁也 西浦美津代

清水 久雄

理事/松宮 隆男 小泉美喜子

関 忠美 橋詰 又一

若林 雄三 沖田 年永

久利 計一 清水 泰夫

谷野昌三郎 渡辺 三船

★K.F.S. メンバーによる P.R.

デザインルーム

小 公 女

柳本 薫

神戸市東灘区魚崎中町4丁目5ノ10/206

Phone (411) 3333

デザインルーム

ナカハラ

中原 武志

神戸市生田区元町通2丁目37 村田ビル

Phone (291) 4768

室内を演出する

神戸装飾 株式会社

神戸市生田区中山手通2丁目64ノ4

三宮販売部 Phone (331) 0557

神戸もとまち

大 丸

Phone 神戸 (078) 331-8121

ミセスのための婦人服

Vert ヴェール

伸和スタイル株式会社

神戸市葦合区生田町3丁目17

Phone (241) 8691

チョコレートの

モロゾフ株式会社

神戸市東灘区御影中町6丁目11番19号

Phone (851) 1594

コウベセンスで創る婦人靴
株式会社

TUKASA ツカサ

神戸市長田区細田町5丁目2ノ28

神戸化学センター5F Phone (691) 7739

株式会社 阿曾理容店

神戸営業所 神戸市葦合区浜辺通5ノ2ノ1

神戸商工貿易センタービル11F tel (251)3010

株式会社 理容アソ

大阪市北区小松原27 富国生命ビル1F

Phone (331) 2214

★神戸ファッション市民大学OBによるグループ

K.F.S. news 1

事務局/神戸市生田区元町通2丁目37村田ビル
デザインルームナカハラ内 TEL 391-4768

★K.F.S. キャンペーン・ファッション・アンケート

あなたは、ファッション都市神戸をどうお考えですか？

●神戸をクリエートしよう

十河 巖 <洋画家・東灘区>



「開港100年という神戸の街の由来から考えて、クリエートする街ではないですね。異人さんがオリエンタルホテルをウロウロしているのを模倣して、西洋風をマネてきたから、ちょっと見て、ハハンと思ってすぐとり入れるから、自分が苦しんでつくりだしてきたものがないんだ。

美術でも、リアルな絵、実在のものを描いている絵描きがウロウロしているが新しい発見でものをつくり出しがない。万博を見つけたときもニワカに、未来未来で、夢のコンクールを開いたのに、もう忘れてしまっている。電子音楽も、博覧会も済んだら終わりでは困るよ。だから神戸の町も「北野町を保存する会」などがあるけれど保存するのも大切だけれど、それを例えば異人館を集めて古いものを集めて古い街をつくったらい。古い街をつくって、それを新しい街にリフォームする。

考え方が間違っていますよ。古いものも新しいものに神戸の中でクリエートしなくては、そんな街につくりあげて欲しいね」

●私、なんやピンとこんの

馬野 英子 <主婦・兵庫区>

「ファッションからうけるイメージは、着るものとつながって考えるので、ファッション都市神戸といわれても、なんやピンときやへんね。身近かな感じがしないねん。神戸のまちに特色があるかというを着ることはすこしすぐれているかもしれないけれど、たべるといことはまあまあやし。それに、ファッション都市ファッション都市といわれてから、具体的な市の政策もでてきていないし、関心がないわけではないけれど、それはどこか別の部分で行われているという感じですね。」

●本格的なファッションを着て行く場所を

加藤きよ子 <モダンダンサー・生田区>



「ファッション都市ということについてはいろいろ聞いているけれど、つまりファッションは神戸からということでしょう。

私のファッションはデザイナーまかせですけど、神戸はカラフルなもの

がきこなせるから楽しいです。でも、ロングドレスなど本格的なおしゃれを楽しむ場、雰囲気のあるホテルや、集いがまだまだ少ないからぜひほしいですね。とにかく神戸はどこにもない雰囲気のある街だからゼッタイステキです。」

●包装ばかりが美しいのは。

中西 咲子 <中西勝夫人 主婦・東灘区>

「私、今日電車にうちのおばさんと一語に乗ったんですけど、若い人達がきれいになってスタイルがよくて、舶来をどんどんきこなす人が多くなったわね」と話し合っていたんです。

お菓子をたべるのにお菓子の箱や包装は、ピアズリーばりにアーチスティックで目をひくようだけれど、お菓子の“味”はどうなのかしらって……

ともかく神戸は、よその地に先んじて新しい方向を早く身につけようとするのが街の伝流だとは思っていますが、お菓子の箱だけにうつつをぬかさないうち味を、つくる人も、うる人も、きる人も精神がたかめられるような、中味を充実される人間でありたいし、あってほしいですね。箱の中に入れてある、見えないものの美しさ、中味のプラスαを感じるものがほんとの値うちだと思っています。」

現代は情報選択の時代

田口 寛治 〈神戸大学教養部教授〉



★地味な企業の多い神戸

田口 最近の資源問題、あるいは低成長時代ということで、これからの企業というものは生産の高い、従って高い所得を保証できるような企業、そして環境を汚染しない企業、若い従業員がハリをもてるような仕事、そういう企業が日本全体からみても残っていく企業であって、それ以外の企業は、全体的にみて、低成長のなかで経済構造が変化していくがって淘汰されていくような勢力というものがあるのではないのでしょうか。

石野 大企業といわず、中小企業といわず、企業の構造変化というのは昔から変化してきました。日本の国で考えてみると、繊維王国といわれていた時代や、重工業化時代など序々に変化してきました。それは文化水準が上がるのに比例して、労働条件なり所得水準が向上しているわけで、だんだん付加価値の高い産業に変化してきています。つまり、知識集約産業に移行してきています。

石野 成明 〈石野証券㈱社長〉



です。我々は情報を取り入れて経営を行うわけですが、今日の情報過多の状態では、どの情報を切り捨て、どの情報を取り上げるかの取捨選択が重要なポイントとなってきました。

田口 アメリカでの話ですが、情報に対して、①古ければ古いほどいい、②新しければ新しいほどいい、③人間の行為はどうせ本質的には変りがないのだ、④一切情報などいらぬと拒否する、と現代人の「情報病」を四つのパターンに分けることができるという論が起っています。なかなか面白い見方だと思います。

石野 構造変化の流れのなかで、中小企業はほとんどつぶれていっているのですが、数は減っていないですね。数が減らないのは、中小企業は変り身が早いので、時代に適応したものに変わりが生じ延びていくのですね。つまり、数は減らないで構造変化が起ってきているのですね。ここ数年間、日本だけでなく世界中がたいへんに過熱したスピードで走り出してきましたが、その間構造

変化に関わりのない部門までが、かなり大きな恩恵に浴したことがあります。そういう企業は今、失速してスピードがなくなってきた経済を迎えた時に、おそらく日頃の自然淘汰、技術革新、あるいは所得水準の上昇によって起きてくる変化以外の構造変化が要求されるはずであり、現在そんな時にきたのではないかと思います。

田口 そういう目でみて神戸の企業はどうなのでしょう。か。

石野 神戸の企業の展望という点では、一般論からいって、神戸の企業は意外に不況に耐えられる体質を持っていると思うんです。神戸の企業は、超日本的な世界的な企業が基盤になっており、それをとりまいている企業、あるいはそれ以外の独自の企業でも、非常に地味な企業が多いですね。私の受けた感じでは、京都と比べると、京都の企業は時流に乗ってワーツとデビューして、ものすごく稼ぐというような企業がよくあるのですが、それからという神戸の企業はものすごく地味な企業で、ブルムだといって有頂点になるほどに儲ける企業はあまりないですね。そういうふうな時流に乗って稼いでいないだけにこの不況の深刻さの度合いがいくら弱いような感じですね。それだけに情報に対して反応にぶい都市であるという表現もできると思います。そのあたりが神戸のひとつの特徴ではないかという気がしますね。

★ファッション都市指向が神戸の進む道

石野 コミュニティというものの考え方が、地域社会というものだけをとりあげて考えようとしているけれど、今の情報のあり方からいえば、地域というものの範囲をしばるといってしばり方自身に大変問題ができてくるのではないだろうかという気がします。我々企業は、非常に狭い意味で自分達の企業内で働く人たちの住んでいるエリアぐらいの範囲をひとまずコミュニティとして考えなければ問題のとらえ方があいまいになりますね。

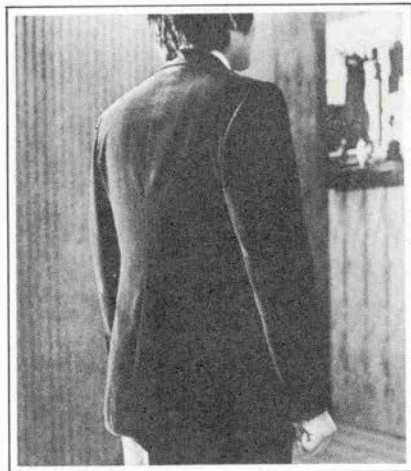
田口 神戸のように土地の狭いところでは環境汚染と結びつくということがあっては、住民としても地域としても困る問題になってきますね。

石野 環境汚染に限ってみてもいろいろ功罪があるので。ものごとがひとつ前へ進もうとする時、いきすぎぐらいの規制があるということが、ある意味で非常に効果があったと思います。少なくとも、何かやる時には、環境汚染を考える。そして何か作って儲ける時には、生きていくことを考える。というふうな企業に限らずみんなが考え、反省するという感覚になったという意味で、効果があつたようですね。

田口 話は少し変わりますが、昔のように外国の人たちが、それぞれの国の衣裳を着て、のびのびと楽しく歩いているという風景が神戸の街でなくなってきたようですね。戦前は、それぞれの国の人が、それぞれの国民として神戸で生活していたと思います。しかしそんな気風は、そのまま神戸の風風になつていっています。

石野 神戸はファッション都市を指向していますが、現在のファッション産業を支えていくというなかには、歴史的に永い間かかって培われた文化の上になつていてという気がするのです。日本のなかで、一番初めに外国船が着いて、一番初めに外国のファッションが流れてきて外人商館なりが建ち並ぶ街であつて、外国に一番早くなじんだ街ですね。そんな気風の神戸では、さつき申したように、経済失速の時にも抵抗力の強い企業が多いわけですが、とくに今、神戸が指向しているファッション都市のなかでのファッション企業をみると、たいへんな力だと思えます。今、神戸でファッション産業に取り組んでいる企業が、これだけの不況、ことに繊維界の良くない時に、増収、増益をどんどんやっているという点を見れば、非常に根強い。これこそ神戸がやっていく産業であるという感じがしますね。神戸の生きるべき道を示唆しているといつてさしつかえないと思います。

風格・歴史・誇り



「個性」と「一流」を
縫いあげる

金 柴田音吉洋服店

神戸・元町4丁目南 TEL 341-0693
大阪・高麗橋2丁目 TEL 231-2106



きものと細貨
おんがら屋

神戸

西店/三宮センター街・電話 331-8836(代)
東店/三宮センター街・電話 331-0629
三宮店/さんちかタウン・電話 332-1700

東京

銀座コア店/4階着物コア・電話573-5298(代)
渋谷東急店/5階和装名家街・電話477-3409(直)
日本橋東急店/4階和装名家街・電話211-0511(代)
(内線294)
池袋バルコ店/4階着物小路・電話987-0561(直)

MAKE UP WITH ROYAL

西独・フランス・オーストリア・イタリー etc.
ヨーロッパの粋をコレクションしました。

この中からあなたにピッタリの
メガネフレームをお選び下さい



神戸眼鏡院

元町店・元町3丁目 ☎(321)1212代表

三宮店・さんちかタウン ☎(391)1874~5

元町店は毎水曜日がお休みです

三宮店は第2、第3水曜日がお休みです

三宮店(さんちかタウン)は新装開店
いたしました。是非一度お運び下さいませ。



三宮店(元町大丸前)

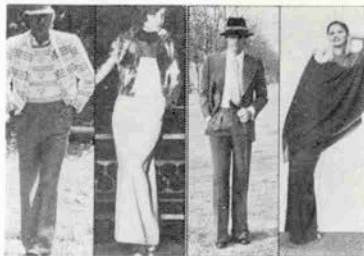
装いも新たに三宮店がオープン
いたしました。お気軽にご
利用下さいませ。



本 店	三宮生田神社前	TEL(331)1694
三宮店	元町大丸前	TEL(331)2101
さんちか店	三宮地下街スワーツタウン内	TEL(391)3539

Kobe Fashion Spot

★秋1番。2つのパリコレクション



クレージュとカルダンの作品

●今秋も話題の1975～76オートクチュール・パリコレクションが、大阪ロイヤルホテル光林の間で9月23日に開かれた。今年、男性モードと高級毛皮部門が増えて、オート・クチュリエたちも倍以上の豪華なもの。

バルマン、カルダン、セルリュティ、ションペール、クリスチャン・ディオール、クレージュ、ウンガロ、ジバンシィ、グレギィ・ラロッシュ、ジャック・エステル、ジャンエルセー、ジャン・パトウ、ジャンルイ・シェレル、ランパン、ルイ・フェロー、マルセル・ジョルジュ、フルール・マックス・モリター、ニナリッチ、フィリップ・ブネ、レヴィオン、ル



ブレタのバリコレ・ファイナレ

ノマ、アンドレ・ソーゼエ、セルジュ・ルパージュ、フランシスコ・スマルト、テッド・ラピドス、トルラント、イヴ・サン・ローランなど30店が参加した。

特に毛皮のパリエーションの面白さは格別でその自由な発想はさーすがパリ。紳士ものとのトータルな観せ方もあか抜けているが、いがいに身近な感じでモードをとらえられる点、パリファッションが日本にいかにか浸透してきたかということではないだろうか。

●9月17日には神戸国際会館で、ブレタのバリコレクションが紹介された。こちらは岡田真澄の司会に、ジャクリースフランソワのシャンソンも加ったショーだったが、9人のデザイナーの作品で、ブレタらしく今秋冬の流行色の統一がとれていて、モードは創られるの感が強い。

★ファッションショーなごやかに



神戸クラブのサンサカエのショー

●神戸らしいファッションショーが、次々に開かれている。北野町の外人クラブ（神戸クラブ）で9月8・9日に開いたサンサカエ（元町2）のショーは、世界各国の、着易くて、いいもので、さりげない作品を紹介した。

紳士ものはディオールやコートは英国のものが多く、婦人ものはコートやアンサンブルが、フランス、イタリー、スイスなどのもので、他にサンサカエのオリジナルも交えてのショーで好評だった。

★ファッションタオルのニューフェイス



サンドライの発表会場で
デザイナーの馬場・古家さん

刺しゅうを思い出させる立体的な織り模様、自然な白を充分に楽しませるコットンのタオル〈マリベ〉の清潔でかつ豪華なイメージ。さわやかな〈エコ〉のシリーズタオル。カラフルなくプルブラ〉などタオルからスリッパ、トイレタリーまであるタオル。オーミケンシKKが8月16日ロイヤルホテルでこのファッションタオル〈サンドライ〉のブランドを初お目見得させた。この10月から発売しとくに関西地区から売り出すが、神戸では、永田良介商店（大丸前）クロス、フレア（トアロード）などにおかれる予定。

Serizawa

75 AUTUMN SERIZAWA COLLECTION

エレガンスは心の輝き……
美しい女性の美しい時

la boutique charmante
セリザワ



serizawa

本店—神戸市生田区三宮町3-18



▲スギヤ 芦屋川店

明るいファッションライフをつくるスギヤ

婦人服飾とおしゃれ小物

スギヤ

本店/トアロード/078 (331)3436

東京店/池袋パルコ地下1階/03 (987)0567

宝塚店/阪急宝塚南口駅構内/0797(71)5033

心齋橋店/心齋橋パルコ3階/06 (245)1316

宇都宮店/西武百貨店1階/0286 (35)0111

六甲店/阪急六甲ファミリーストア内/078 (871)2733

梅田店/阪急三番街地下1階/06 (372)4877

阪急神戸店/阪急百貨店1階/078 (321)3521

芦屋川店/阪急芦屋川ファミリーストア内/0797(31)8193

スギヤ事務センター/神戸市灘区琴緒町5丁目3 ☎(241)2291.2

●スギヤワンポイントアドバイス

<Matching Color>

色使いは同系色をうまく組み合わせるのが、おしゃれの初歩。神戸カラーといわれるブルーを中心とした。コーディネートでさわやかに。





都会派の秋。

セブ
茶を着こなす

THOUGHTFUL GENTLEMAN

まわりの世界を

秋の色に変えてしまいます

世界のオシャレをおとどける

ウネ

神戸元町1丁目 TEL 331-3112

東急百貨店 渋谷店・日本橋店
札幌店・吉祥寺店

撮影協力/セントジョージ・ジャパン



1975 nouvelle Sanohe $\frac{10}{9}$ 元町1番街に OPEN

ヨーロッパの本格的なファッションを
サノへの確かな眼で選びました。

しのぎやすい秋の元町1番街に、このたび以前からの構想でありました新店舗《ヌーベル・サノへ》を10月9日よりオープンいたしました。ヨーロッパの本格的なファッションを、より確かな《サノへ》の眼で選んで参りました。車も裏通りから入れられ、永大モータープールも近くとても便利にご利用いただけます。ぜひ一度ご来店下さいませ。なお本店《サノへ》は12月初旬にもとの場所で OPEN 予定でございます。

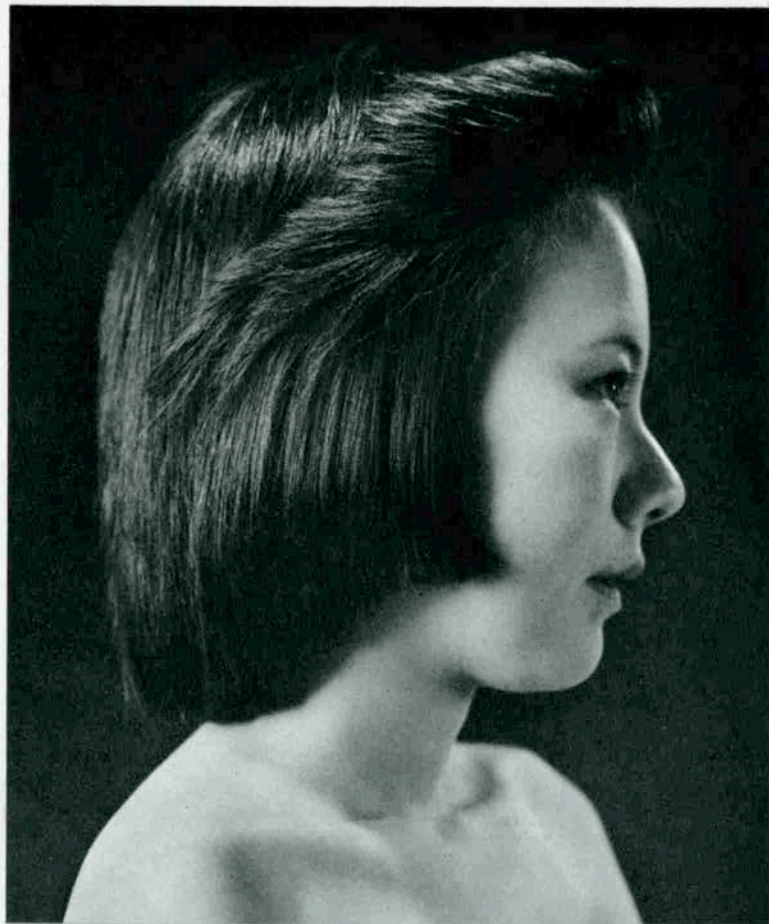
- サノヘキャピタルショウ10月22日23日
ところ《ヌーベル・サノへ》の2Fで開きます。

ヌーベルサノへ

元町1番街
TEL 078<332>1710

クレージュサノへ

トアロード
TEL 078<331>1952



beauty salon 西野 明

Blue akira

神戸市生田区北野町3丁目65ノ3
9:00am~6:00pm ☎221-9080

rose

akira 西野笑子

神戸市生田区三宮町2丁目35
10:00am~6:00pm ☎331-4461

あきらでは、お客様のカットのご相談を受けております。お気軽にお申しつけください。

●毎月曜、第三月、火曜休み

ブルーあきら

カット 4500円

コールド・ワンコース 9500円

ローズあきら

カット 3000円

コールド・ワンコース 8500円

ヘア・カットのモデルになってくださる方を募っています。ご希望の方は、ブルーあきらまでお申し出ください。



あきらモード 〈10月〉

わたしの秋は……

軽やかに後ろになびかせた前髪がチャームング。ストレートな髪が冷やかさを増した風にゆれる時、私の小さい秋みつけた。

西野 明 (ヘア・デザイナー)

モデル / 原田三千子さん



戸景
神百

115

カメラ
小山 保

箱木千年家

多淵 敏樹

〈神戸大学助教授〉

重要文化財箱木家住宅は、古くから千年家と呼ばれてきた建物で、建立年代は定かでないが、少くとも五百年以上は経過した日本最古の民家である。当初の部分は土間に続く二室で、西側の座敷などは江戸時代の増築である。二間取で板敷であること、板壁を部屋さかいに用いること、一間ごとに柱を立て大黒柱を用いない、柱の面取が大きい、細い梁を柱ごとに架ける、棟木を束で支えるなど、中世民家の特徴が随所に見出せる。

この住宅も、ゴジダム呑吐ダムの工事のために近く解体されて修復移転されるので、現状のような素朴で美しい歴史を秘めた姿が見られるのは、もうわずかな日時だけである。



神戸俯瞰

小磯 良平

〔洋画巻〕

私が幼い頃生れ育ったのは諏訪山の麓だった。私の神戸というイメージはその辺が最初である。そしていまだに消えない印象が幾つかある。

昔はあの辺は外人の屋敷が多くて、周囲の日本家屋のうすぎたない風情とのチグハグが目立っていた。その外人屋敷からはおとぎ話のこわい魔女の様な背の高い婦人のニコリともしないのが現われたり、門扉には吠み犬御用心と書いた札がぶらさがっていたりする。いけ垣はとげがあつて白いちいさな花をつけたきこく（からたち）が多かった。

諏訪山の

つづれ折り

の山道を登れば金星台である。広

戸景 神百

116

がる神戸を一望するのに適當な高さになる、ここは山すそが海にせりだして距離が一番近くなっている所と云われ、程よく小学校や県庁の建物をとおして海岸通りの洋館が建ちならぶ。



神戸乗馬クラブ

佐用仙治

〈社団法人神戸乗馬クラブ会長〉

戦前は社交の場であった乗馬クラブも戦後は全く庶民の運動の場として栄え、三宮からバスで十分余で行ける青谷乗馬クラブは日本でも最古の伝統あるクラブとして国際港都神戸の一つの誇りでもあります。会員の幅も広く、日曜祭日など朝早くから馬場一杯にくり広げられる騎乗の楽しみは愛馬家と与えられた醍醐味です。乗馬を通して人と人との和はもとより、馬を愛する、馬に接するということは、ものをいわない相手であるだけに人間以上になんともいえない深い愛情がわいてくるものです。軍歌に「髯面になんでなびくか顔よせて」と言う文句がありますが、全くその通りです。青谷の乗馬クラブでは火曜日の休日を除いて朝から馬の仲間が馬の話で花を咲かせています。愛馬家の仲間はみんな兄弟であり親子である一つの家族のようにひとつの輪になって乗馬を楽しんでいます。

戸景 神百

117



インドクラブ

桑原泰業

〈神戸日印文化協会常任理事〉

「在神インド人の親睦をはかり文学趣味を養い、心身の錬磨を期し、併せて在留インド人の貿易の促進とその保護を目的」とする団体として、インドクラブがある。

会員の立場は、平等。信仰は違っていても、友愛の精神で、会合している。従って、ヒンズー、回教徒、バルシーなど、いろいろとりどりが、差別観はない。会員の職業も多彩で、雑貨、機械類の輸出、真珠、宝石商などだが、インド人としての団結は強い。

クラブは大正九年、小磯良平氏より借地して建設されたが、戦災で焼けた。現在のクラブは、昭和三十一年に再建されたものである。



生田神社付近

宮田芳彦

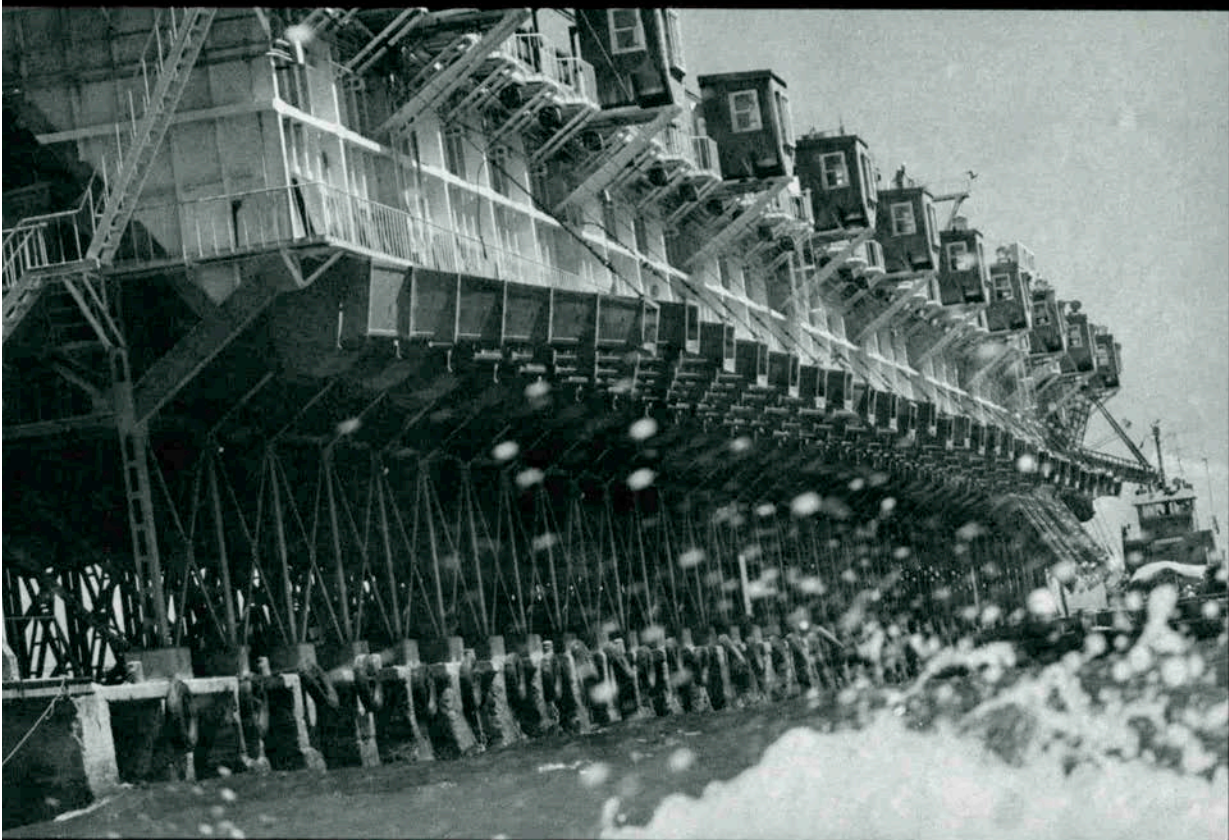
〈神戸市理財局長〉

神戸はよ
く「住みよ
い街」だと
いわれる。
山と海、温

戸景
神百 119

暖な気候、味、神戸人気質
など理由はいろいろあげら
れよう。しかし生田神社を
中心とする高架から北側の
この一帯も神戸を「住みよ
い街」にしていると思う。

日暮れてネオンが続き始
めると、神戸の中心は高架
南のビジネス街からこちら
に移動する。数年前消防局
に勤めていた頃、の界隅
の火災防防調査を実施した
が、確か二千数百軒ほどの
店があったと思う。しかも
それぞれ個性があり、セン
スがよく気楽なところが多
い。よそから来た客を案内
すると必ずといってよく
「俺も神戸に住みたくな
ったなあ」と溜息をもら
すが、よそから羨しがら
れるいい街だと思ふ。



ベルトコンベア 基地

安好 匠

〈神戸市交通局長〉

白浜青松——万葉にうた
われた天下の名勝、須磨の
海岸にベルトコンベア基地
が生まれたのは、昭和39年
1月のこと。

以来、奥須磨から山を海
へ運んで11年。土量一億立
米——貿易センタービル七
百杯分。この土で生まれた
のが神戸港沖のポートアイ
ランド百三十万坪——現在
の生田区とほぼ同じ広さ。
土取り跡地に高倉台、横尾
等の団地が生まれ、六千戸
二万人の住宅ができた。

新しい神戸創りの基地。
今後も、まだまだ六甲アイ
ランドの完成まで、働き続
けることであろう。

神戸景
神百 120